

八幡市議会だより

No.237

〒614-8501 京都府八幡市八幡園内75番地
TEL 075-983-5532 FAX 075-982-9880
八幡市・八幡市議会ホームページアドレス
<http://www.city.yawata.kyoto.jp/>

発行：八幡市議会
編集：広報編集会議



八幡市議会 議場

CONTENTS

令和5年第2回定例会の概要	2～3ページ
一般質問	4～12ページ
委員会審査報告	13～15ページ
議案・議決結果一覧表	16ページ

令和5年
第2回定例会

議案第34号～第36号 令和5年度の各補正

令和5年度一般会計補正予算案など
28議案を可決・同意、1議案を否決

令和5年第2回定例会は、6月12日から6月30日までの19日間の会期で開きました。

市長提出議案は、令和5年度一般・水道事業の各

会議補正二第2回例案、併し第1回辯
告5件、その他7件、合計34件の提出がありまし
た。また、市民から陳情・要望5件が提出されまし
た。

審議の結果、議決を要しない5件を除き、市長提出議案の1件は否決、その他の28件は原案を可決。同意し、市民提出の陳情・要望のうち4件（陳情・要望第4号）国に対し、適格請求書等保存方式（イ

号 非核・平和施策に関する要望書、同6号 こ

もれびルートに関する要望、同7号　一八幡市非核
平和都市宣言」文の常時掲揚についてのお願い（陳
情）は審議未了となり、1件（陳情・要望第8号

健康保険証廃止の「凍結」を求める意見書提出を

求める陳情書)は文教厚生常任委員会に付託され、閉会中の継続審査とすることとしました。

また、今定例会では16人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。

主な議決内容

● ニューティ事業費(730万円)

宝くじ収益を財源としたコミュニティ助成金

を活用して、自治会交流活動備品の整備を支援するための経費です。

●低所得世帯物価高騰対策支援給付金給付事業

費(三億1千萬巴)

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増に直面する、住民税非課税世帯等に対する支援を行うため、1世帯当たり3万円の給付金を支給するための経費です。

●バス交通対策費（240万円）

公共交通情報の発信強化のため、路線図・利用方法等を記載した公共交通マップを作成する
経費です。

小学校管理運営費及び

るための経費です。

農業用水対策費(460万円)

木垣内揚水路の急激な水量減少に伴し
志水農家組合が行う新施設の整備に必要な経費
を助成するための経費です。

●水道料金助成費（1億5350万円）

住民生活及び経済活動への支援のため、口径13ミリメートルの水道基本料金相当額の4か月分を減免するための経費です。

●予防接種費（成人）（1億55570万円）

令和5年度分の新型コロナウイルスワクチン

接種を実施することとしており、引き続き、讯

の増額です。

議案第29号 八幡市税条例の一部を改正する条例案

地方税法の改正等に伴い、固定資産税に関する特定マンションに係る特例率や、軽自動車税に関して特定小型原動機付自転車の定義、グリーン化特例（軽課）の適用期限等を規定するものであり、原案を可決しました。

議案第31号 八幡市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例案の一部を改正する条例案

生活保護の医療扶助について、マイナンバーを利用したオンライン資格確認が運用されることに伴い、生活保護に準じて行われる外国人の保護の受給者についても同様の手続を利用できるようになるものであり、原案を可決しました。

議案第33号 八幡市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案

地方公営企業法の規定に基づき、上下水道事業管理者を設置し、上下水道事業の自主性の確保及び機動的な執行体制の確立を図ろうとするものであります。否決しました。

議案第44号～第57号 農業委員会 委員の任命について

農業委員会委員の任期満了に伴い、次のとおり委員を任命することに同意しました。任期は3年間。

西川 吉之（にしかわ よしゆき）氏
符川 亮（ふかわ あきら）氏

辻 典彦（つじ のりひこ）氏
吉里 治彦（ふるさと はるひこ）氏

西村 忠雄（にしむら ただお）氏
北川 邦彦（きたがわ くにひこ）氏

金谷 泰宏（かなや やすひろ）氏
西川 茂男（にしかわ しげお）氏

畠中 邦夫（はたなか くにお）氏
関東 豊則（かんとう とよのり）氏

長村 信幸（おさむら のぶゆき）氏
前田 孝文（まえだ たかふみ）氏

奥村 芳治（おくむら よしはる）氏
猪飼 美和子（いかい みわこ）氏

●山口克浩議員が反対討論

平成21年第4回定例会で水道事業管理者を置かないための条例改正を行い、現在まで十二分に業務を遂行されている。少子・高齢社会を見据え、厳しい財政状況が続くことが予想される現在、徹底した行財政改革が求められ、公務員自らが身を律していく姿勢が必要であり、上下水道事業管理者を設置することは現状、適当と考えられないことから、反対します。

●清水草好議員が賛成討論

人口減少に伴う収入減少が見込まれる中、施設の老朽化対策や耐震化費用がこれまで以上に必要となるなど、上下水道事業を取り巻く環境は大きく変化しており、経営基盤強化や技術職員確保に向けた府内広域連携等の協議が本格化されることなどから、管理者を設置し、上下水道事業の自主性の確保及び機動的な執行体制の確立を図る必要があるため、賛成します。

●山本邦夫議員が反対討論

本来、上下水道事業においては、事業管理者を置くことになつておりますが、特別職を廃止して13年がたつた今、なぜ特別職を設置する判断をしたのか、この間の経緯や評価も示されないまま、今回の条例提案に至っている。年間2億円規模の値上げが実施された中、なぜ特別職を復活させるのか、市民の理解を得ることは難しいと考えることから、反対します。

本会議での討論

議案第33号「八幡市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案」の討論

一般質問項目一覧

大野裕美議員（併用方式）

- ・小中学校における「生理欠席」について
- ・高校生の学習環境充実について
- ・見守りカメラの導入について
- ・「お年寄り食堂」の実施について

太田克彦議員（併用方式）

- ・災害対策について
- ・誰もが投票しやすい環境づくりについて
- ・高齢社会について
- ・観光と環境について

田邊晴美議員（併用方式）

- ・献血教育について
- ・帯状疱疹ワクチン助成について
- ・インフルエンザ予防接種助成について
- ・アピアランスケアについて

山本邦夫議員（一問一答方式）

- ・平和行政について
- ・マイナンバーと健康保険証について
- ・教育条件の改善について

南本晃議員（一括方式）

- ・「市民の声を大切にするまち」について
- ・「安全安心に暮らせるまち」について
- ・「農業が盛んなまち」について
- ・「スポーツ・文化活動を推進するまち」について
- ・「子育てにやさしいまち」について

横須賀生也議員（一問一答方式）

- ・農福連携について
- ・産学官の連携について
- ・電気自動車の普及啓発について

中村法子議員（一括方式）

- ・給食費の無償化について
- ・市内公共交通の充実、欽明台地域の交通渋滞について
- ・買い物環境について

小川直人議員（併用方式）

- ・男山のまちづくりについて
- ・子どもの医療について
- ・少人数学級について

中村正公議員（一問一答方式）

- ・物価高騰対策について
- ・消費税、インボイス制度について
- ・補聴器購入助成について

巖博議員（併用方式）

- ・国民健康保険について
- ・介護保険・高齢者あんしんサポートハウスについて
- ・障害者に優しいまちづくりについて

福田佐世子議員（併用方式）

- ・男女共同参画について
- ・ジェンダー平等について
- ・道路環境・公園の環境整備について
- ・コミュニティバスについて

寺田圭佑議員（一括方式）

- ・障がい者支援について
- ・まち・人の健幸について

岡本美徳議員（一括方式）

- ・新型コロナワクチンについて
- ・学校給食について
- ・空き家・空き地の問題について
- ・夜間・休日の救急、診療対応について

一般質問

令和5年第2回定例会では、6月15日
・16日・20日・21日の4日間にわたって
16人の議員が一般質問を行いました。
質問項目は、左記に掲載しています。
なお、5頁～12頁に、質問と答弁の一部
要旨を掲載しています。

市政を問う

会議録の閲覧を!

検索サイトで
[八幡市議会 会議録](#)
を入力して 検索



会議録検索システム
QRコード

市議会だよりは、紙面の都合で質問の一部
を掲載しています。詳しくは、情報公開コーナー
（市役所2階）や市民図書館に備えてある会
議録をご覧ください。また、インターネットで
も閲覧できます。
第2回定例会の会議録は9月上旬（インタ
ーネットは9月中旬）から閲覧できます。

インターネットでも閲覧できます



さくらでいい館の全景

Q 国道1号の交通安全対策
A 歩道整備事業の令和4年度末
の進捗状況を問う。

歩道整備事業は、国土交通省において整備区間1・9kmを第1、第2、第3工区に分割し事業を進められ、現在、第2工区を先行し用地取得を進めています。令和4年度末の進捗率は第2工区において面

A 都市計画道路八幡田辺線
Q の現在の進捗状況を問う。
建設産業部長 八幡田辺
線整備は用地取得、道路築造工事が進められています。進捗状況は用地取得面積ベースで約81%、築造工事は事業区間680mのうち、約350mが舗装工事を除き完了していると京都府山城北土木事務

A 所から伺っています。
Q 八幡市道の計画的な整備・長寿命化を問う。
A 建設産業部長 今後加速度的に進むと言われているインフラの老朽化が全国的に課題となっており本市も道路舗装は、平成30年の健全度調査の結果に基づいた舗装修繕計画を策定し、これまで計画的な修繕を実施してきました。

A 建設産業部 参与 リングの周遊促進として今年度新たに策定する観光基本計画でさくらでいい館だけではなく他のスポットにも立ち寄つていただけるよう、観光基本計画推進協議会の中で協議しての考えを問う。

道路行政について

自由民主党
八幡市議會議員団
奥村順一議員

Q 献血者が年々減少し、高齢化が進む我が国は2027年には献血での血液が85万人分不足するとの深刻な社会問題が予想されます。若年層の献血者をいかに増やすかが喫緊の課題です。いざ献血ができる年齢16歳になった時には積極的にご協力いただけるよう、厚生労働省が発行しているパンフレットを活用し、献

A こども未来部長 パンフ
レットの図書館での配架、併せてポスターの掲示について検討し、中学3年生への配布について、学校と調整します。また、教科の授業の中で、更に対象となる前年の中学3年生に配布をして頂きたいと思うのですがいかがでしょうか。

血液の大切さや献血について
触れられるよう、教員へ情報
提供としてパンフレットの配
布を検討したい。

たい。京都府初のアピアラン
ス助成制度の設立を強く念願
いたします。「見解をお聞か
せください。

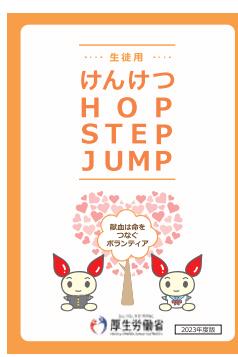
A 堀口市長 田邊議員のこ
の議場での議論の中で非常に
新しい問題提起だと思つてい
す。市としては、今年度内に
は一定の結論が出るよう検討
したいと思っています。

献血教育・ アピアランスケアについて



公明党議員団
田邊 晴美議員

アランスケアです。がんと闘
い、更には外見の変化という



厚生労働省ホームページより



自衛官募集の名簿提供／
マイナンバーと保険証発行



日本共産党
八幡市議会議員団
山本 邦夫議員

Q 白衛官募集のための18歳や22歳の名簿提供について、自衛隊または政府の要請に市はどのように対応しているのか。

A 市民生活部長 翌年度に
18歳または22歳になる日本人
住民の男子及び女子全員の氏
名、住所、生年月日及び性別
に関する資料について提供し
ています。住民基本台帳の閲
覧用資料を紙媒体で提供し

Q 鹿児島市は、自衛官募数日後に返却してもらいます
の目的で自衛隊に提供する簿からの除外申請を受け付けています。市として市民の外申請の手続きについて、どう考えていますか。

A マイナンバーカードと市民生活部長 除外申請
自身は行っていません。検査についても行っていません。

保険証で受診した際、保険資格が確認できなかつたケースが起きて います。マイナンバーカードでの資格確認で資格を喪失している場合、自己負担分 3割を受領するのか。更新 10割分を受領するのか。更新の新マニアルでは、マイナンバーカードに記載された生年月日情報に基づいて自己

A 健康福祉部長 マニュアルの見直しにより、オンライン資格確認で有効な資格確認ができるなかった場合、患者からは10割分を受領するとしていたところ、改定後はマイナンバーカードの券面の生年月日情報で自己負担分の支払いを可能とし、事後に訂正のできる場合は所要の手続を行うとなりっています。

いきいきと暮らせるまち
八幡を目指して



新風会
南本 晃議員

広がるマイナンバー制度のトラブル

6月13日現在の件数

マイナ保険証 別人の情報を誤登録	7372件
コンビニ交付サービスで他人の証明書を誤交付	14件
別人のマイナンバーに公金受取口座	748件
マイナポイントを別人に誤付与	173件
マイナ保険証で医療費を10割負担させられる	533件
公金受取口座で本人ではない家族名義の口座を登録	13万件
別人のマイナンバーに年金情報を誤登録	1件

A 政策企画部担当理事 こども会議、産官学連携の取組など既存の枠組みがあり、現時点で創設の考えはない。

Q 生活道路の安全対策について市の考え方を伺う。

A 市民の皆様の知識や考え方を有効に活用させていただくための「市民提案制度」創設の考え方を伺う。

A 建設産業部担当理事 こ
方を有効に活用させていただ
くための「市民提案制度」創
設の考え方を伺う。

Q 生活道路の安全対策につ
いて市の考え方を伺う。

ども会議、産官学連携の取組
など既存の枠組みがあり、現
時点で創設の考えはない。

A 建設産業部参与 農業從事者減少の中、作業効率が悪いとされる未整備農地が耕作放棄地とならないような整備が必要であり、今年度、具体的な対応の基礎となる実態調査

Q 市内の未整備農地を今後どのようにされるのか伺う。

携し、自動車、自転車等の交通マナーの向上に取り組む。

**Q 少子・高齢化が進む中
どのように本市のスポーツ・
文化振興を図られるのか伺う。**

A 政策企画部担当理事　ス
ポート振興については、ス
ポーツ協会と連携し、各団体
から成人ボランティア、高校
生ボランティアの協力のもと
担い手不足の解消に取り組ん
でいる。今後も多世代の方に

スポーツを知つてもらい、ボランティア活動への参画も促す。文化振興についても、文化協会と連携し、本市特有の優れた歴史文化を活かした取組を進める。

Q 長期休業中の放課後児童健全育成施設の入所要件緩和

A こども未来部参与

宅配弁当の利用について伺う
要件の緩和については、今後な
がら検討する。宅配弁当に
ついては、アレルギー対応等
の課題があり、利用は難しい

7



住み続けられる男山のまち づくり・エレベーター増設



日本共産党
八幡市議会議員団
中村 法子議員

Q 男山のまちづくりにおいて

A 健康福祉部長 U R 都市
機構において高齢者向け住宅の供給や団地内のバリアフリー化、住環境の改善など地域包括ケアシステムの推進に努めていきたいと伺っています。

Q 市もJIRも研究してエレベーター設置とバリアフリー化など、具体化に取り組み、実施計画と目標を持つべきではないですか。

**A 建設産業部長 バリアフ
リーについては、UR都市機
構からも推進していくと伺っ
ています。しかし、エレベー
ターの設置については、現時
点で計画はないことを伺って**

いりますので、要請する考えはありません。

Q 男山病院小児夜間救急が同様の制度を利用できることが望ましいと考えています。子育て支援医療等の充実については、近畿市長会を通じ国を要望しているところです。

卒業アルバム高くない？
保護者会などにも補助金を！



共生クラブ
小川 直人議員

卒業アルバムの費用負担の現状を。また、各学校の卒業アルバム代は同じなのか、もし異なるのであれば、最も高い金額と最も安い金額を。

A こども未来部長 特に保
Q 高い上に、各学校間で値
段の違いがあることにも違和
感があるがどうか。

いては研究したい。

保育園、幼稚園、こども園での保護者会やPTAが行なうイベントにも、補助金を交付できるよう、予算を確保で

これまで続くことも少なくない」と考えており、こうした関係づくりのきっかけとなる保護者会活動の有益性は認識している。しかしながら、ご提案いただいた補助金を創設することで、負担感の増大を助長してしまうおそれもあるのではないかと考える。市として

A こども未来部長 費用の
補助はなく、就学援助の項目
にも入ってないため、全て保
護者負担であり、各校の卒業
アルバム代は、最も安い学校
で5830円、最も高い学校

讀者からもご意見がなく、学校の状況に応じて違いが出ることはある程度は仕方がないと考えているが、今後各学校においてできる限り安価でよいものにするための方法につ

A こども未来部長 同じ年
頃の子どもを持つ保護者同士
のつながりは、情報交換やお
互いにアドバイスを行うなど
その関係性はその後の学校生

は保護者会やPTAの主体性を尊重しつつ、私立園の取扱いも含めどのような形で関わることができるのか、まずは調査研究を進めたい。



男山団地にある高齢者あんしんサポートハウスYMB T

物価高騰対策／インボイス 補聴器購入補助について



**日本共産党
八幡市議会議員団
中村 正公議員**

Q 物価高騰、値上げラッシュ
シユの中で、市民の生活はますます苦しくなっています。

水道料金の値上げ中止が必要ではないですか。

A 上下水道部長 水道料金の改定は水道事業経営の安定化、安心・安全な水道水の供給を維持していくために行つたものです。改定を中止する考えはありません。

Q 水道事業の目的は、公共の福祉の増進です。物価高騰の影響は、高齢者や生活弱者に最も重くのしかかります。

福祉減免の復活が必要ですか。

A 上下水道部長 水道事業は受益者に公平に負担してもらうものであるため、福祉減免を復活する考えはありません。

Q シルバー人材センターへ委託している事業の配分金の時間単価が、今年度予算では引き上げられています。これは10月からの最低賃金改定を含めたインボイス制度導入対応ですか。

A 健康福祉部長 配分金の時間単価については、4月から9月までの時間単価は最低賃金、10月から3月までの時

間単価はインボイスへの対応として最低賃金に10%を加算した額で平均単価を算出していると、シルバー人材センターから聞いています。



あんしんサポートハウスの見通し／音声式信号機の増設



**日本共産党
八幡市議会議員団
岩井 博議員**

Q 国民健康保険の傷病手当では、被用者が新型コロナウイルス感染症となるかその疑いで休業した場合、傷病手当金が出ます。新型コロナウイルス感染症などで休業した個人事業主に対しても傷病手当金が支給されることになりましたが、具体的な内容や給付状況等教えてください。

本市が開始した傷病手当金は、病気やけがで入院したことでも休業し、収入が減少した国民健康保険の被保険者を対象としています。1日当たりの給付金の3分の2を支給し、個人事業主には、1ヶ月の入院期間が連続した3日を超える期間に対しても1ヶ月当たり5万円を支給します。

A 健康福祉部長 高齢者あんしんサポートハウスの新たな設置見通しは立っていませんが、令和5年5月末時点で、2か所目の設置に向けた見通しを教えてください。

Q 目が不自由な方の生活を支援する音声式信号機が、市内には13か所にあります。音声式信号機の増設についてバリアフリー計画として具体化すべきです。市の考え方をお聞かせください。

A 福祉事務所長 現時点では新たなバリアフリー調査に基づく総点検、基本計画の作成に着手する予定はありません。障がいのある方の声をお聞きする中で、府民協働型インフラ保全事業の案内をし、今後進めたいと考えています。

A 健康福祉部長 本年から

Q 京都府が利用者の収入に



パートナーシップ制度について



**共生クラブ
福田 佐世子議員**

Q 同性同士の結婚を認めない民法等の規定は、婚姻の自由や法の下の平等を保障する憲法に反するとして、先日、名古屋地裁、福岡地裁で違憲の判決が下されました。世論調査では、「同性婚を認めるほうがよい」と答えた人が71%に上っています。また、同性カップルを婚姻相当とす「パートナーシップ制度」

が全国328の自治体で導入され、人口の7割を超える地域に広がっています。そして、国会では、LGBTの人たちへの理解増進に向けた議員立法が可決成立しました。私は、このことによって、さらに、LGBTの人たちへの理解が進み、差別や不平等が解消することを願っています。社会は、同性カップルへの理解が

A 堀口市長 日本国憲法第97条で、憲法が保障する基本的人権は人類多年にわたる努力の成果であるとされています。

12条でも使われています。具体的には、憲法が国民に保障する自由及び権利は、国民の不断の努力によって、これを保持しなければならないと規定されています。国民の不断的努力、やはり当事者の努力で「パートナーシップ制度」を導入する考えはありませんか。



バリアフリー法に関する道路・公園環境整備について



**日本維新の会
八幡市議会議員団
叶 善之議員**

Q バリアフリー法が施行された以前に工事が完了しているそれぞれの箇所で、自治会要望等を受け工事を計画し、改修工事が完了した事例があれば、お聞かせください。

行うこととしています。事例としては、交差点における車道と歩道の段差解消を行ったものや公園の階段に手すりを設置したものなどがあります。

Q 公園内の場所によつては、用途が違つていてバリアフリー新法の当該条例にて規定する基準に入らない箇所もあります。そちらは、どのように対応しているのか、お聞か

れる、建設産業部長 公園を新設する際やバリアフリー新法の施行前に整備した施設を改修する際には、当該条例にて規定する基準に則つた整備を行

う。さらに、努力の文字は第12条でも使われています。具体的には、憲法が国民に保障する自由及び権利は、国民の不断の努力によって、これを保持しなければならないと規定されています。国民の不断的努力、やはり当事者の努力で「パートナーシップ制度」を導入する考えはありませんか。

こととしていますが、当該条例に該当しない箇所であつても、利便性や安全性の向上のために対策が必要と判断しましたら、対処することとしています。また、遊具等の公園施設の改修、更新については、八幡市公園施設長寿命化計画に従い、計画的に実施するとともに、定期点検の結果や損傷、老朽化の度合いに応じて、適宜実施することとしています。

A 建設産業部長 公園を新設する際や施設の改修の際は、基本的に「八幡市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例」に則り整備を行う

若年身体障がい者支援の充実／健幸なまちづくりを



日本維新の会
八幡市議会議員団
寺田圭佑議員



新型コロナワクチンに関する情報の周知について



岡本無会派
美德議員

Q ①厚生労働省からワクチン接種後の心筋炎、心膜炎などの副反応疑い・重篤・死亡報告数が報告され、専門家からはメッセンジャーRNAワクチンを接種することで自然免疫が低下し、感染爆発している状況だと警鐘が鳴らされています。ワクチン接種での有効性等の効果、副反応のリスクを市民の皆様に周知して

いますか。②本市のワクチン後遺症、健康被害等の相談・申請の件数および内容は何ですか。③ワクチン接種を実施した妊婦における流産や、早産での新生児に有害事象が認められており、死亡や深刻な後遺症が残る事例があります。

A 健康福祉部長 ①厚生労働省が作成しているワクチン

反応等が記載されているので、同説明書を接種券に同封して送付し、市ホームページでも厚生労働省のホームページへのリンクを張って周知しています。②4件で、アナフィラキシー、湿疹、疼痛、ギラン・バレー症候群で30～70代の男女です。申請内容は医療費及び医療手当です。③周知は①と同様、効果と副反応のリスク双方の正しい知識を持つていただき、本人の意思に基づいて判断されるべきものと考えています。

Q 八幡市のみならず全国的に障がい者人口がこの12年間で約655万人から936万人と、1・4倍に増加している中、八幡市は支援の重要性についてどうお考えですか。

A 福祉事務所長 障害者総合支援法の施行により障害福祉サービスの充実、障害者差別解消法の施行により合理的配慮が求められます。八幡市

障がい福祉計画等に基づく障がい者施策、障害福祉サービス等を計画的に進めることが大切と考えています。

Q 福祉用具事業所を訪れ、現場の声として介護保険適用外の方の日常生活用具、補装具の分割購入ができるのであれば理想的であるという声がありました。この現場の声を受けどどのようにお考えでしょ

A 福祉事務所長 日常生活用具給付事業については、一例としまして、点字ディスプレーは38万3500円の支給限度基準額の範囲内で給付可能でありますことから、分割購入する事業実施は必要ないと考えております。

Q 本年、「やわた未来いきいき健幸プロジェクト」の最

終年度ですが、この八幡市の健幸に寄与しているプロジェクト効果を来年度以降どのように生かしていくか、お教えください。

A 健康福祉部長 当プロジェクトは今年度で一旦区切りを迎えますが、八幡市総合計画の後期基本計画においても重要な施策であり、引き続き本プロジェクトを軸に健幸のまちやわたを推進したいと考えています。



放生川の様子

スケを市民の皆様に周知して

いますか。②本市のワクチン後遺症、健康被害等の相談・申請の件数および内容は何ですか。③ワクチン接種を実施した妊婦における流産や、早産での新生児に有害事象が認められており、死亡や深刻な後遺症が残る事例があります。

A 健康福祉部長 ①厚生労働省が作成しているワクチン

反応等が記載されているので、同説明書を接種券に同封して送付し、市ホームページでも厚生労働省のホームページへのリンクを張って周知しています。②4件で、アナフィラキシー、湿疹、疼痛、ギラン・バレー症候群で30～70代の男女です。申請内容は医療費及び医療手当です。③周知は①と同様、効果と副反応のリスク双方の正しい知識を持つていただき、本人の意思に基づいて判断されるべきものと考えています。

委員会審査報告

第2回定例会における委員会審査の概要は次のとおりです。

(議案名は16頁の議案議決結果一覧表を参照)

(注) 報告番号と質問番号は連動しています。

総務・児童委員会

(6月26日開催)

八幡市税条例の一部を改正する 条例案など3議案を可決

議案第29号・第30号・第37号を審査。

議案第29号では「固定資産税に係る特例率の根拠について」「特定小型原動機付自転車の詳細について」等5件、議案第30号では「移動端末設備の内容及び証明書等交付時の手数料について」「市民への周知方法について」の2件、議案第37号では「予定価格及び落札率について」「平時の駐車場所について」「車両の選定理由について」等7件の質疑があり、理事者より答弁がなされました。いずれも討論はなく、挙手全員にて原案を可決しました。

付託案件の他の質疑、報告等の質問は次のとおり。

議会事務局、監査委員・公平委員会事務局、会計課
(所管事項審査)

なし

政策企画部

〈所管事項審査〉

(報告) ①第5次八幡市総合計画第6次実施計画について

議案第30号 八幡市印鑑条例及び八幡市手数料条例の一部を

改正する条例案
・グリーン化特例（軽課）の内容について
・固定資産税に係る特定マンションの現状について

(報告) ①軽自動車税に係る口座振替領収済通知書の一部廃止について

(質問) ①口座振替領収済通知書の年間発行件数について
一部廃止について

(質問) ①口座振替の引き落とし日について
①具体的な経費削減及び事務負担に係る効果について

(質問) ①軽自動車税に係る特定マンションの現状について
一部廃止について

(質問) ①口座振替の引き落とし日について
①具体的な経費削減及び事務負担に係る効果について

(質問) ①軽自動車税に係る特定マンションの現状について
一部廃止について

(質問) ①軽自動車税に係る特定マンションの現状について
一部廃止について

文教・厚生・児童委員会

(6月27日開催)

財産の取得についてなど4議案を可決

議案第31号・第38号・第41号・第42号を審査。

議案第31号では「外国人の生活困窮相談について」等5件、議案第38号では「給食室の床の仕様について」等5件、議案第39号では「和式トイレを残す理由について」「入札方法を決定する基準について」等4件、議案第40号では「場所によって和式トイレを残す理由について」「予定価格及び落札率について」「従来のトイレ工事と大規模改造工事の相違点及び過去に実施した大規模改造工事について」等5件、議案第42号では「多目的室の主な用途について」「学校施設の長寿命化工事の特徴について」「屋根の遮熱防水の工法について」等5件の質疑があり、理事者より答弁がなされました。いずれも検討はなく、議案第38号・第41号・第42号は挙手全員、議案第31号は挙手多数にて原案を可決しました。

付託案件の他の質疑、報告等の質問は次のとおり。

議案第29号 八幡市税条例の一部を改正する条例案
(質疑)

八幡市議会議員一般選挙、危機管理組織に関する質問あり
(その他)

八幡市議会議員一般選挙、危機管理組織に関する質問あり
(所管事項審査)

(報告) ①新本庁舎整備事業に係る訴訟について
(その他)

市民生活部
(議案審査)
議案第29号 八幡市税条例の一部を改正する条例案
(質疑)

議会事務局、監査委員・公平委員会事務局、会計課
(所管事項審査)

なし

建設水道常任委員会

(6月28日開催)

八幡市火災予防条例の一部を改正する条例
案など4議案を可決、八幡市水道事業及び
下水道事業の設置等に関する条例の一部を
改正する条例案を否決

議案第32号・第33号・第39号・第40号・第43号を審査。

置事業者数について」「国の省令が改正された目的及び改正内容について」「急速充電設備の安全性向上に係る具体的な内容について」等4件、議案第33号では「この時期に管理者を設置する理由について」「府内における管理者の設置状況について」「管理者設置のメリット及び現体制での不都合について」等5件、議案第39号では「機器の耐用年数について」「消防指令センター共同運用後のシステム使用の可否について」の2件、議案第40号では「水槽付き消防ポンプ自動車を追加購入する理由について」「令和3年度に購入した同種の車両と今回購入予定の車両価格及び落札率について」「予定価格及び納車時期について」の3件、議案第43号では「処分土の処理費及び自動火災報知設備等の追加工事費について」「増加額の内容について」等3件の質疑があり、理事者より答弁がなされました。いずれも討論はなく、議案第33号は挙手少数にて否決、議案第32号・第39号・第40号・第43号は挙手全員にて原案を可決しました。

<p>建設産業部</p> <p>（所管事項審査）</p> <p>（報告）①各道路事業等の進捗状況について ②橋本駅周辺の都市計画の検討状況について ③安全コンテストについて ④スケートボードパーク整備後の利用状況等について ⑤八幡市営住宅等空き家入居者募集について</p> <p>（質問）①橋本駅周辺の照明の増設について ②八幡田辺線の供用開始時期について ③八幡田辺線の供用開始時期について ④都市計画手続きにおける説明会の規模及び対象者について ⑤直近5年間の募集状況について</p> <p>（その他）路面標示、音響式信号機、男山団地のエレベーターに関する質問あり</p> <p>（報告）①マンホールカードの作成について ②条例が可決された場合の管理者の任命時期について （質問）①カーデの背景色について ②配布方法の詳細について</p>
<p>（議案審査）</p> <p>議案第33号　八幡市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案</p> <p>（質疑）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理者が設置された場合の上下水道部の体制について ・条例が可決された場合の管理者の任命時期について （質問）①カーデの背景色について ②配布方法の詳細について <p>上下水道部</p>

令和5年第3回定例会の予定

9月 4日(月) 本会議(開会日)	9月21日(木) 本会議(決算以外の審議)
9月 5日(火) 本会議(決算上程)	9月25日(月) 決算特別委員会
9月 6日(水) 本会議(一般質問)	9月26日(火) 決算特別委員会
9月 8日(金) 本会議(一般質問)	9月28日(木) 決算特別委員会
9月11日(月) 本会議(一般質問)	9月29日(金) 決算特別委員会
9月12日(火) 本会議(一般質問予備日)	10月 2日(月) 決算特別委員会
9月14日(水) 総務常任委員会	10月 3日(火) 決算特別委員会
9月15日(木) 文教厚生常任委員会	10月 4日(水) 決算特別委員会
9月19日(火) 建設水道常任委員会	10月10日(火) 本会議(閉会日)

*定例会の予定は、今後変更となる場合があります。
*本会議はインターネットでライブ中継をしております。

産業振興室

（所管事項審査）

（報告）①令和5年背割堤さくらまつりについて
②文化観光まちづくり推進検討委員会の設立について
③運営協力金の徴収方法について

（質問）①迷惑駐車等の苦情の有無について
①運営協力金を桜の保護や植樹に充てる理由について
①やわたフェスタの開催目的について
②委員会の開催時期について

令和5年第2回定例会 議案・議決結果一覧表

令和5年第2回定例会の審議結果は次のとおりです。 (○=賛成、×=反対)

議案番号	件 名	議決結果	共産党				自民党				公明党				共生				維新				新風会	無派
			山本 邦夫	巖 博	中村 正公	澤村 純子	中村 法子	山田 芳彦	鷹野 雅生	奥村 順一	横須賀 賀生也	太田 克彦	清水 章好	田邊 晴美	福田 佐世子	小川 直人	大野 裕美	山口 克浩	叶 善之	寺田 圭佑	南本 晃	小北 幸博	岡本 美徳	
議案第29号	八幡市税条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第30号	八幡市印鑑条例及び八幡市手数料条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第31号	八幡市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第32号	八幡市火災予防条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第33号	八幡市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案	否 決	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
議案第34号	令和5年度八幡市一般会計補正予算(第2号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*議長のため採決に加わっておりません。
議案第35号	令和5年度八幡市一般会計補正予算(第3号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第36号	令和5年度八幡市水道事業会計補正予算(第1号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第37号	財産の取得について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第38号	財産の取得について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第39号	財産の取得について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第40号	財産の取得について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第41号	さくら小学校トイレ大規模改造工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第42号	男山第二中学校屋内運動場長寿命化改良工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第43号	消防分署新築工事請負契約に係る議決事項の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

*報告第13号「令和4年度八幡市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について」、報告第14号「令和4年度八幡市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について」、報告第15号「令和4年度八幡市水道事業会計予算繰越計算書の報告について」、報告第16号「令和4年度八幡市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について」、報告第17号「専決処分事件の報告について（和解及び損害賠償の額の決定）」は議決を要しないため、報告のみで終結しました。

*議案第44号～第57号「農業委員会委員の任命について」は、原案の候補者 西川 吉之氏、符川 亮氏、辻 典彦氏、古里 治彦氏、西村 忠雄氏、北川 邦彦氏、金谷 泰宏氏、西川 茂男氏、畠中 邦夫氏、関東 豊則氏、長村 信幸氏、前田 孝文氏、奥村 芳治氏、猪飼 美和子氏の任命に同意しました。

会派名等	共産党=日本共産党八幡市議会議員団	自民党=自由民主党八幡市議会議員団	公明党=公明党議員団
	共生=共生クラブ	維新=日本維新の会八幡市議会議員団	新風会=新風会

◎第2回定例会傍聴者数 本会議52名 委員会9名